

韓国の若者の消費傾向と変化

太宰府市国際交流員 金辛^{キム シンヒョン} 滋

近年、韓国では若者の消費傾向に大きな変化が見られています。その代表的な流れとして、[YOLO]、[FIRE]、そして[YONO]があります。

[YOLO (You Only Live Once)] は、2010年代半ばから広がった価値観で、「今この瞬間を楽しむ」ことを最優先にしたライフスタイルです。将来のための貯蓄よりも、旅行や趣味、美食などにお金を使う傾向が強まりました。この背景には、厳しい就職競争や住宅価格の高騰といった社会的要因があり、「どうせ将来は不確実なら、今を楽しもう」とする考えが広がったからです。

その後、「FIRE (Financial Independence, Retire Early)」という考え方が注目を集めました。これは新型コロナウイルスや厳しい社会状況から影響を受けたもので、早期引退を目指し節約と投資に力を入れるライフスタイルです。

そして、最近登場したのが[YONO (You Only Need One)]です。これは「人生に本当に必要なものは一つでいい」というミニマリズムに基づいた考え方で、物質的な豊かさよりも精神的な充足を求めるライフスタイルです。

このように、韓国の消費傾向は「今を楽しむ」から「将来への備え」、そして「本当に大切なものへの集中」へと移り変わってきました。社会の変化に敏感な韓国の若者たちの選択、皆さんはどう思いますか？

季節の生け花

太宰府市華道連盟

よねくら さなえ 池坊
米倉 早苗

花材：夏はぜ、オクラレウカ、トルコききょう

太宰府短歌会



夕立のあがりし庭に紋黄蝶
愛を舞いおりもみじの上に
湯の谷／山崎 八重子

病身の兄を支へし義姉の皺
額に深き空を見上ぐる
五条／山田 乃ぞみ

山法師の枝奥の巢に鳩一羽
時の止まって身じろぎもせず
筑紫野市／渡辺 保子

方言の響き合う友とホームにて
昭和を生きた語りい尽きず
青山／亀淵 咲子

日本国戦後八十年平和なり
テレビの向こう四ヶ所ぞ戦火
福岡市／玉本 朝子

太宰府俳句会

持永 真理子 選

寝相まで兄弟げんかせる寝冷

星ヶ丘／柴田 慧美子

馬場／有岡 和砂

飛梅句会

介弘 紀子 選

今ごろになつて寝冷と知る不覚
小郡市／宮原 勝彦
添へられし菜の瑞々し夏料理
国分／松尾 満子
好物も横目でスルー寝冷の子
水城／福永 恵美

史蹟野や周囲の山も昼寝らし
青葉台／平野 香

門柱のシーサー灼けをり水を打つ
朝倉市／味酒 ふじ子

打水や庭石の色日向の香
青葉台／本山 晴子

打水を合図に寿司屋開店す
向佐野／内田 典子

金槌の打つ音止みて三尺寝
星ヶ丘／江里口 幸生

宝満句会

菅井 久美子 選

汀子句集胸にごろ寝や夏の月
観世音寺／野田 杉子

静もれる家並に白き夏の月
長浦台／徳賀 美智子

両親の忌日近づく夏の月
高雄台／荒島 由美子

刻々としぶく瀑布をうち仰ぐ
福岡市／工藤 友子

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

滝音や銚し響く山の声
大佐野台／金丸 恵子

川の字の真ん中は点夏蒲団
小郡市／貞金 志帆

芸術のごとき毛虫の這うてゆく
高雄／福島 久美子

意地捨ててみて炎天無くならず
青葉台／彦坂 正子

静けさは父母亡き家の昼寝かな
福岡市／北川 朴洋子

梅雨の蘭誰にも言へぬ夢に醒め
福岡市／塩飽 たか子

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵 選

いつの日も私はワタシ染まれない
福岡市／王丸 真知子

ここ迄と決めた目盛りが守られる
春日市／大塚 茂

砂に似て記憶さらさらこぼれ落ち
観世音寺／河原 明子

花金の夜はボトルの愚痴を聞く
国分／岸本 しずえ

初めての帯を結ばせ夏祭り
二日市／坂本 やよ子